



30年以上も前の話ですが、私が担任をしていた3年生のクラスに1年生の時から常にオール5の成績を取っていた生徒がいました。現在のような絶対評価ではなく、各評定人数が定められていた相対評価だったのでオール5を取るのは今よりもずっと難しいことでした。その生徒は塾には行かず、毎日の家庭学習に一人で取り組んでいました。

ある時、その生徒のお母さんから、「最近数学が分からなくなってしまった」と言って、小学校の分数のドリルを買ってきてやっているんですよ。」という話を伺いました。もちろん数学の成績も5を取っているのですが、分数の理解がしつこないことが気になり、自分のお小遣いで分数のドリルを買ってきて理解し直しているということでした。

その生徒は、<建築士になって自分で設計した家に住んでみたい>という【夢】をもっていました。自分の夢を実現させるために授業や家庭学習に力を入れることができたようです。

また、他校で担任をしたクラスにも<医師になって生活習慣病の治療にあたりたい>という【夢】をもった生徒がいました。

その生徒の授業への取り組みも真剣そのものでした。この生徒も塾には行かず、自宅学習で力を付けていました。夢を叶えるために家庭学習を毎日7時間程度継続して行っていました。二人の生徒に共通しているのは以下の点です。

- (1) 将来の【夢】をもっていること
- (2) その【夢】をかなえたいという強い意志をもっていること
- (3) その【夢】を実現させるために努力し続けていること

「勉強が好き」と言い切れる中学生は少ないと思います。勉強よりもゲームや漫画やTVやネットやスマホに興味がいくのは仕方ないことだと思います。

しかし、10年もしないうちにスタートするみなさん一人一人の社会人生活。

どのような力を身につけた社会人になりたいですか。

一生を掛けて取り組める仕事をみつけ、充実した社会人生活を送るための力を日々身につけていますか。そう問いかけると、中学生として日々の時間をどのように使っていくべきなのがなんとなくわかつてくると思います。もちろんゲームや漫画やTVやネットやスマホをとおしての息抜きも大切ですが、中学生である以上学習がみなさん生活の柱であつてほしいと思います。

成績は意欲をもって努力し続けたかどうかできます。

そして、学習意欲を奮い立たせるためには、より具体的な夢をもつことが大切です。

新たな年を迎えるにあたり、まだ夢をもっていない人は【夢】をもちましょう。【夢】をもっている人はその夢を叶るためにどのような努力が必要かを改めて考えてみましょう。【夢】は未来へ進む大きな原動力なのです。

<スイートピーの種を蒔きました>

1年生の昇降口付近の花壇に蒔いた秋桜の種は、100株以上が芽生えたのですが、残念ながら9月11日の大雨の影響で3つの苗だけしか生育ませんでしたが、その内の一つが正門前のプランターで今も花を咲かせています。「高台」11月号に掲載した秋桜の後輩にあたる苗です。

さて、秋を代表する花の秋桜の種を蒔いた花壇に今度は春の花であるスイートピーの種を蒔きました。10日も経たないうちに早くも双葉が出始めています。付近を通る機会があったらぜひその生長を楽しみに観てほしいと思います。花壇の前方に種が入っていた花の写真入りの袋を掲示しております。スイートピーがどのような花か分からず人は写真で確認してみましょう。

原産はイタリアですが、スイートピーは<エドワード王朝の花>とも呼ばれ、英国王エドワード7世のアレクサン德拉王妃にこよなく愛されたため、多くの国で品種改良が盛んに行われるようになったそうです。英国王室でも愛され、お祝いの場での装飾として用いられたスイートピー。3月には英国王室のように馬込東中学校の一角を華やかに彩ってくれたら、いつもより少し幸せな春を味わえそうですね。

<3年生進路選択へ>

10月28日から11月5日まで3年生のみ三者面談が行われました。3年生はいよいよ進路選択のときです。自分の将来を見つめ、どの道に進むかを考えることは、人生の大きな節目のひとつです。迷うこと、悩むこともあると思いますが、その時間は自分を成長させます。大切なのは、誰かの答えでなく、「自分の納得できる選択」をすることです。

努力の積み重ねは、必ず自信に繋がります。残りの中学校生活を悔いなく過ごしてもらいたいと思っています。すべては、春に笑うために。

<連合学芸祭（音楽）>

11月6日（木）に大田区連合学芸会音楽の部がアリコで行われました。本校からは学芸祭の3年金賞クラスである3年2組が学校の代表として合唱してきました。音楽科の志田先生も学芸祭の時よりも数段上手くなっていると、喜んでいました。馬込東のパワーを伝えてくれたことに感謝します。本当に疲れ様でした。



<道徳授業地区公開講座>

11月8日（土）に道徳授業地区公開講座を行いました。お忙しい中、多くの保護者・地域の皆さんにご来校いただきました。お礼申し上げます。また、アンケートのご協力ありがとうございました。いくつかご紹介します。

- ・しっかりと授業に集中して落ち着いた授業風景だったと思います。このような貴重な機会をありがとうございます。それ違うとき他の生徒も挨拶してくれました。（1年保護者）
- ・働くことが身近に感じられる道徳の時間であったと思う。（2年保護者）
- ・家族について考えるいい機会になった。（3年保護者）

<連合学芸会（英語の部）>

11月11日（火）に大田区連合学芸祭英語の部が大田文化の森で行われました。本校からは2年1組のスウェットナウスキー サライアメイさんと宮島 紗さんが学校の代表として発表してきました。堂々とした姿で発表する姿はとても立派でした。本番に向けて何度も練習してきた成果を存分に出すことができました。

○連合学芸会 英語の部 スピーチ 第3位 スウェットナウスキー サライアメイ さん○

<命の講演会>

11月26日（水）に全校生徒対象で命の講演会を行いました。講師には元パイロットの鈴木英明様をお呼びし、講演会を行いました。以下、生徒たちの感想になります。

- ・人の命を預かる側の責任感と信頼関係も大事であることを学んだ。
- ・今、存在している自分のいのち、そのいのちが今日まで失われずにいることの大切さを深く学びました。
- ・命を大切にして、前向きに楽しく生きていきたいと思いました。



<2025年ありがとうございました>

2025年も残りわずかとなりました。今年も保護者の皆さん、地域の皆さんとの温かなご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。

体育祭、学芸祭、修学旅行、移動教室、職場体験などの学校行事では、生徒たちは、思い通りにいかないことがあっても、仲間と励まし合い協力しながら、多くの成長を遂げてきました。また、日々の活動においては挨拶や思いやりの言葉が自然に交わされる姿が見られ、学校全体の暖かさを感じる場面が多く見られました。支え合う力、挑戦する姿勢、感謝の心が確かに育っています。

来年も、生徒ひとりひとりの笑顔と明るい未来のために、教職員一同力を合わせて歩んで参ります。どうぞ、健やかに新しい年をお迎えください。